



令和6年度 松戸市立八ヶ崎小学校 学校経営

学校教育目標 自ら学ぶ子 たくましい子 思いやりのある子

スローガン
「すべての児童に
やさしい八小」

めざす学校

生き生きとした学校 ・活気に満ちあふれ、児童の成長が実感できる学校
安心・安全な学校 【重点4】 ・安全な環境が整い、安心して生活できる学校
地域とともにある学校 ・保護者や地域から信頼される学校

めざす教師

笑顔あふれる教師 ・常に笑顔で心がけ、子どもとともに喜びを分かち合える教師
力量を高め合う教師 【重点5】 ・教え合い、学び合い、互いに高め合う教師
子どもに寄り添い、ともに歩む教師 ・子どもとともに汗を流し、活動する喜びを感じる教師

めざす児童

自ら学ぶ子

- ・読み、書き、計算がしっかりできる子
- ・進んで表現し、学ぶ楽しさがわかる子

【重点1】

**わかる、できる授業を展開し、
確かな学力を育成する**

◎授業の質の向上
・達成感を感じる授業の工夫
・個に応じた指導の一層の充実
・PDCAサイクルの流れ（計画・指導・評価・改善）

【具体的実践内容】

- ◎市スタッフなどの人材を活用し、実態にあわせて柔軟に指導法を改善する。
- ◎図書館の利用を充実させ読書活動を推進する。
- ◎時数を確保し低学年から系統的に英語学習を進める。
- ◎タブレット等を活用し、ICT教育の推進を図る。
- ・学力テストにより児童の実態を把握し、指導法の改善を図る。
- ・八小タイム（読書、基礎基本習得）を継続し、学力の定着を図る。
- ・自主学習の継続
- ・タブレット等を活用した家庭学習の充実

たくましい子

- ・規則正しい生活と元気なあいさつができる子
- ・目標に向かって粘り強く、運動できる子

【重点2】

**体力、食に関する教育活動を充実し、
健やかな体を育成する**

◎運動の楽しさ体験から意欲と体力の向上
・健康管理（規則正しい生活習慣）や安全な生活実践の能力と態度の育成
・達成感を感じる体育授業研究の継続・充実
・食事の作法やマナーなどの食文化を学び、豊かな人間性を育む

- ◎教科体育や業間体育での系統的な学習の流れをつかみ、達成感を味わわせる。
- ◎体力テストの結果を活用し、児童の実態と成長から体育の授業に役立てる。
- ◎運動能力証など、県や市の記録にすすんで挑戦させる。
- ◎部活動で力の伸びを実感させ、感動体験を味わう指導をすすめる。
- ・早寝、早起き、朝ご飯など、規則正しい生活習慣を身につけさせる。
- ・うがい、手洗いを励行し、感染症や病気の予防に努めさせる。
- ・避難訓練や不審者対応訓練、交通安全教室などを通して、危機回避能力を育てる。
- ・給食指導を積極的に行い、食文化の継承など食に関する指導

思いやりのある子

- ・人を気づかい、誰にでも親切にできる子
- ・自分を大切にし、友だちを大切にする子

【重点3】

**多くの感動体験を通して、
豊かな心を育成する**

◎感動体験や他者理解ができる場づくり
・道徳授業の充実（工夫・改善）
・関わり合いながら運動する楽しさと感動体験
・体験学習を通じた生きる力の育成
・異学年交流の活発化

- ◎毎月の「いじめ調査」や教育相談を利用し、悩みの早期発見、早期対応・解決を図る。
- ◎清掃、係活動を通して、勤労意欲と責任感を育てる。
- ・縦割り活動を通して、異学年との交流を深める。
- ・あいさつ運動を通して、明るいあいさつができる児童を育てる。
- ・道徳教育（授業）を組織的に推進する。
- ・生活、文化、自然、社会などの体験活動に計画的に取り組み、生きる力の育成を図る。
- ・児童の問題にはチームで対応し、保護者との共通理解を図る。

主な取り組み

- 図書室の本貸し出し（一人2冊）
- 朝読書・業間読書
- 八小タイム（朝）
- 学力向上週間
- 英語学習（低学年から系統的な英語学習）
- LAT（外国人講師）の英語学習

- ロング休み
- 業間体育（通年）
- 部活動
- マラソン大会 長なわ大会
- 新体力テスト（運動能力証）
- 特級章、体力章
- 進級カード（水泳・短なわ・マラソン）
- 交通安全教室
- 避難訓練 不審者対応訓練

- あそみ運動(挨拶、掃除、右側歩行) ※年間目標
- 八ヶ崎小フェアプレー8ヶ条
- いじめアンケート（月1回）
- 縦割り活動の継続
- 委員会活動
- クラブ活動
- 教育相談
- 部活動
- 長なわ大会、マラソン大会

キャリア教育

- ◎すべての教育活動を通してキャリア教育の推進
- 夢・キャリア教育の充実、仕事びったり体験
- ◎自己の将来を思い描く指導の工夫改善
- 家庭や地域社会と連携した活動

特別支援教育

- ◎特別支援校内委員会組織の機能を生かした体制づくり
- 個に応じた指導支援の充実へ
- ◎一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進
- 個別の支援および指導計画の実践
- 特別支援教育についての教員の資質向上へ向けての研修

職員の研究・研修

体育科教育研究	令和6年度松戸市教育委員会研究指定、研究テーマ 「生き生きとした体育学習の展開はどのようにしたらよいか」 本校は、松戸市教育委員会の指導の重点に従い、唯一体育を研究している学校である。体育学習の進め方を広め、研修の場を提供する。 講師 日本体育大学 白旗和也教授、教育委員会指導主事、市内の先生
県・市で行われる研修	初任者研修 2年目研修 フォロアアップ研修Ⅱ 中堅教諭等資質向上研修Ⅰ 専門研修 各主任研修
本校の研修	教科指導 生徒指導 道徳 特別支援教育 言語活用科 ICT 人工蘇生法 不審者対応 若手研修（若手職員による計画） 不祥事根絶研修

保護者・地域との連携

情報発信	学校だより 学年だより 保健だより 給食だより ホームページ 連絡メール PTA広報 PTA実行委員会だより
授業開放	授業参観（平日参観 土曜参観）
行事開放	運動会 マラソン大会 長なわ大会 吹奏楽部コンサート 各部活動参観
保護者との共通理解	学級懇談 教育相談 個人面談 宿泊体験学習説明会（修学旅行・林間学園） 保護者会全体会
保護者・地域との連携	見守り隊 安全ボランティア 交通安全推進隊 町会による青パト活動 地域安全会議 民生委員会 学校評価委員会 ワンワンパトロール
学校評価	地域行事への協力・参加 保護者ボランティア
	学校 保護者 児童 学校評議員 学校評価委員